

(一財)日本GAP協会認定

## JGAP 新旧差分研修のご案内

(JGAP2022 対応)【農産(茶)】

JGAP2016 と JGAP2022 の違いを学ぶ、日本 GAP 協会公認研修です。

この研修は青果物・穀物・茶に関係なく受けることは可能ですが、今回、茶を中心とした研修として企画いたしました。また、講師にはこれまで茶の GAP 研修・指導に実績のある宮原義博氏を迎えて実施いたします。

<<本研修会の目的>> ・「JGAP 総合規則 2022」と「JGAP 総合規則 2017」の違いを理解する。 ・「JGAP2022」と「JGAP2016」の管理点と適合基準の違いを理解する。 ・ JGAP/ASIAGAP 指導員資格を更新する。	
日時	2023年9月15日(金)10:00~17:30(接続開始 9:30~)
開催方法	WEB 開催 接続環境:Zoom アプリケーション ※受講には、インターネット環境およびインターネット環境に接続できる機器が必要です。また、カメラ、マイクも各自でご準備をお願いいたします。これらの機器の貸与はございません。
参加条件	基本的なIT機器操作が行えること 日本語で読み書きができる方(通訳および翻訳アプリを利用しての受講は不可) <b>【全国農業改良普及支援協会からのお知らせ(Web 受講に関する注意事項)】に同意いただける方</b>
講師	宮原 義博 氏
定員	36名
受講料	受講料:税込 33,000 円 (テキスト代、登録料13,750円を含む)
キャンセル	キャンセルされる場合には、必ず下記問合せ先まで電話・メールにてご連絡ください。入金の有無にかかわらず、自動的にキャンセルにはなりません。 キャンセル料は研修開始日の前日より起算して ・4営業日前までのキャンセル :無料 ・研修前日~3営業日前でのキャンセル :11,000円 ・研修当日、研修開始後の解除、無連絡不参加 :参加費の100%
開催中止	お申し込みが所定の人数に満たない場合、開催を中止させていただきます。 中止の場合は、研修の5営業日前までにご連絡いたします。
その他	・ <b>【全国農業改良普及支援協会からのお知らせ(Web 受講に関する注意事項)】を必ずお読みいただき、同意の上お申し込みください。</b> ・ 出席時間が全体の90%を下回る場合、試験の結果にかかわらず不合格となります(研修中は、事務局による出席状況確認を随時行います)。インターネット回線の速度や容量不足、機器トラブルが起きないようにご準備ください。 ・ テキストは、研修日一週間前~前日までに、申請頂いたご住所へ送付いたします。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・録音や録画をご遠慮ください。</li> <li>・試験は講義中には実施いたしません。答案用紙は後日、郵送にてお送りください。詳細は当日、ご説明をいたします。</li> <li>・不合格の場合、1年以内に1回だけ再受講ができます。また、試験が不合格の場合、1ヶ月以内に1回だけ再試験が受けられます。</li> </ul>
問合せ先	〒110-0005 東京都台東区上野 3-1-2 秋葉原新高第一生命ビル8F 一般社団法人 全国農業改良普及支援協会 研修部 TEL:03-5817-4993 FAX:03-5817-8154 E-mail:gap-kensyu@jadea.jp

### 補足:「JGAP2022」への対応について

2022.11.14 に「JGAP2022」が発行されました。

これまでの「JGAP2016」から久しぶりの全面改定で、主要な内容として以下のような見直しがされています。

- ・SDGs の流れを受けて、人権への配慮と環境保全が強化された。
- ・CODEX-HACCP の要素を取り込み、リスク評価が強化された。
- ・災害等の経営リスクに備えた事業継続計画が追加された。
- ・農薬使用計画における IPM が強化され、RAC コードの利用が追加された。
- ・農薬使用の検証が強化された。等

「JGAP2016」から「JGAP2022」へ切り替えについては以下のルールが適用されます。

#### 1. 次回の審査が維持審査の農場・団体

前回の更新審査(又は初回審査)を 2016 年版で受けた場合、次の維持審査は「JGAP2016」のまま受審可能です。但し「JGAP2022」に切り替えて受審することも可能です。

#### 2. 次回の審査が更新審査の農場・団体

①現在の認証の有効期限が 2024.08.13 までの農場・団体

「JGAP2016」での更新審査の受付は 2024.02.13 まで可能であり、更新審査の受付は有効期限の 6 か月前から可能であるため、更新審査の受付を 2024.02.13 までに済ませば「JGAP2016」で更新審査を受けることが可能です。但し「JGAP2022」に切り替えて受審することも可能です。

②現在の認証の有効期限が 2024.08.14 以降の農場・団体

次回の更新審査は「JGAP2022」で受けなければなりません。

上記の移行ルールを十分に認識した上で、ご自分の農場・団体がどのタイミングで移行審査を受けるのか、その為に研修を含めどのように学習し準備すればよいかを検討する必要があります。特に団体においては、マニュアルの改定、内部監査の実施等の段取りを考慮し、早めに準備する必要があります。

## 【全国農業改良普及支援協会からのお知らせ(Web 受講に関する注意事項)】

### <オンライン参加における注意事項>

#### ○接続における注意事項

- ・ 本研修ではZoomアプリケーションを使用します。
- ・ 各サイトのアカウント作成やアプリの準備等は、各自でお願いいたします。
- ・ 接続環境(インターネット環境、インターネットに接続できる機器、マイク、カメラ)は各自で用意し、お申し込みされる前に必ず下記サイトにて動作確認をお願いいたします。動作確認は、当日利用するデバイス(PC、タブレット等:10インチ以上推奨)でご確認ください。なお、各種機器の貸与はございません。
  - Zoom接続テストサイト:<http://zoom.us/test>
- ・ OSやアプリは最新バージョンで使用ください。
- ・ 場所により接続の安定性が異なるため、極力当日と同じ場所および静かな環境下での接続確認をお願いします。
- ・ インターネット通信にかかる通信料は受講者負担となります。
- ・ (Zoomの通信量は300MB~600MB/h程度、1日間の研修では2.4~5GB程度となります。光回線など有線での接続を推奨します。)
- ・ 研修中にカメラ機能を利用して出席確認を行います。受講中、カメラ機能はONでお願いします。
- ・ 音声の聞き取りやすさのため、ヘッドセットの使用を推奨します。
- ・ デバイス1台につき、受講者1名となります(受講確認、グループワーク時、各グループに振り分けるため)。複数での受講を希望される方は事務局へご相談ください。
- ・ ホスト側(研修機関)との接続テストが必要な場合はお申し出ください。

### ○申込時、申込後の注意事項

- ・ 本研修は日本人講師が行いますので、日本語の読み書きを必須とし、通訳および翻訳アプリは利用できません。また、海外からは受講できません。
- ・ 申し込みいただいた本人以外は参加・視聴できません。
- ・ 当日の資料は、研修の一週間前～前日までに郵送します。届かない場合は、事務局までご連絡ください。
- ・ 接続情報(ID、URL等)は研修の前日にメールでお知らせします。

### ○研修時の注意事項

- ・ 接続開始は9時30分からとなります。アクセスの集中で繋がりにくい場合は、少し間をおいてから再度、接続を行ってください。
- ・ Zoomにおける表示名(プロフィール名称)は、「受講番号+氏名」でお願いいたします。
- ・ 原則、受講者はホスト側(講師および研修機関)でミュートとさせていただきます。発言時は、チャットもしくは「手を挙げる」機能を使用してください。ホスト側より振られましたら、各自でミュートを解除し、ご発言ください。なお、発言の内容は受講者全員が視聴できます。
- ・ 本研修会の録画、録音等をご遠慮いただきますようお願いいたします。なお、事務局は今後の参考のために録画・録音をさせていただくことがあります。ご了承ください。
- ・ 当日の接続等トラブルにつきましては、緊急連絡先へご連絡ください。

### **<接続不良における注意事項>**

災害や停電などの個人の責任ではない理由による接続不良は免責とします。短時間の場合は休憩時間や研修後の時間を利用し、フォローアップします。

半日以上の接続不良については、再度受講をお願いします(無償)。いずれの場合も当日の緊急連絡先へご連絡をお願いします。

ホスト側の接続が切れるなど緊急の場合には、メールにてご連絡いたします。受講者が用意した機器の不良、インターネット回線の速度が遅い、容量不足など、個人の責任による接続不良は免責とはなりません。出席時間が90%を下回る場合は不合格となりますのでご注意ください。